

令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人 福島放射線腫瘍研究会

1 事業実施の成果

設立の理念である、「放射線治療医の教育・育成」、「医学生・他科医師・医療スタッフの放射線治療に関する知識習得の促進」、「福島県、および、周辺地域の癌治療の発展に貢献」に資するため、引き続き努力を続けております。支援者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

コロナウイルス感染症も落ち着き始め、徐々にですが活動再開しております。今年度は「福島県立医科大学・医学部の学生に対する先端放射線治療施設見学の支援」、「放射線治療・癌治療関連学会に関する広報活動」を行いました。「米国オハイオ州立大学(OSU)ジェームス総合がんセンター現地でのBSL(臨床実習:6年生)」については、10月に現地へ赴き、福島医大-OSU間で締結されている教育・研究協力協定の5年間延長と現地の状況を確認して参りまして、次年度(2023年6月)から再開の予定です。残念ながら、「福島放射線腫瘍研究会の開催」はできませんでしたが、再開に向けて準備を進めております。

お陰様で、福島医大病院の放射線治療患者数は増加を続け、過去最高の患者数となりました。また、医大・放射線腫瘍学講座への医師1名の入局があり、医師・学生などへの放射線治療の認知度が高まっていると実感されます。当研究会の活動の成果が着実に表れているものと考えております。また、福島医大保健科学部での診療放射線技師の育成も進んでおり、ますます、本法人の役割が増していくものと考えております。引き続き、設立理念の達成のため努力を続けていきたいと考えております。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
福島放射線腫瘍研究会事業	福島放射線腫瘍研究会の開催(今年度は実施せず)	福島県立医科大学	5名	福島県内の医療スタッフ・医系学生
医師・医学生・医療スタッフの研修支援事業	先端放射線治療施設見学支援)	福島県立医科大学・神奈川県立がんセンター・江戸川病院	3名	福島県立医科大学の学生
放射線治療に関する情報宣伝事業	放射線治療・癌治療関連学会に関する広報活動	福島県立医科大学	3名	福島県立医科大学の学生・医師